

別表1

## 提案評価点の算定基準

評価項目		配点	評価	観点
業務 取組 方針 等	1 業務提案内容の方針等	10	特 10 優 6 良 3 可 0	本業務の趣旨をよく理解した提案・方針となっているか。
	2 本市採択教科書に基づく問題内容について	30	特 30 優 20 良 10 可 0	本市採択教科書に基づき、学習指導要領が求める内容に沿った問題内容となっているか。
	3 思考力・判断力・知識技能を生かす活用問題の内容について	25	特 25 優 16 良 8 可 0	学習指導要領が求める「活用」の問題として、思考力や判断力を問う問題、知識や技能を活用する問題内容に工夫があるか。
	4 教科毎に各観点の力を測る為の問題内容について	20	特 20 優 14 良 7 可 0	教科毎に各観点の力を測る為の問題数のバランスや、問題内容に工夫があるか。
	5 生徒へ提供する結果資料について	15	特 15 優 10 良 5 可 0	生徒へ提供する結果資料(個人帳票)が多面的で学習改善につながるわかりやすい内容になっているか。
	6 学校へ提供する結果資料について	15	特 15 優 10 良 5 可 0	学校へ提供する結果資料(学校帳票)について、学年、学級ごとに、問題内容別、観点別、小問別の平均点等が分かる資料を作成できおり、客観的な比較や、達成状況が見やすい分析表など指導の改善につながる内容になっているか。
	7 教育委員会へ提供する結果資料について	15	特 15 優 10 良 5 可 0	教育委員会へ提供する資料(市帳票)について、市全体の結果及び各学校の結果について分かりやすい資料となっており、学校への指導や施策の立案の参考となる内容になっているか。
	8 順位通知を行うための内容について	10	特 10 優 6 良 3 可 0	順位通知を行うためのデータ提供、順位表印刷や封入作業等、事業者側で実施する内容が本市側の負担を軽減する内容になっているか。
業務 の実 施 体 制 等	9 実施工程について	10	特 10 優 6 良 3 可 0	実施工程(業務フロー)は適切な内容か。
	10 業務を実施するための人員配置や体制等について	10	特 10 優 6 良 3 可 0	実施工程毎の人員配置や業務実施体制が適切に見込まれているか。
	11 採点ミスを防ぐための実施体制について	15	特 15 優 10 良 5 可 0	採点ミスを防ぐための工夫された実施体制が整っているか。
	12 配送・回収の実施体制について	10	特 10 優 6 良 3 可 0	配送・回収を確実にを行うための工夫された実施体制が整っているか。
	13 個人情報の保護について	5	良 5 可 0	個人情報の保護について、適切な体制が整っており、「プライバシーマーク」等、第三者機関による認証がされているか。
実績	14 受託実績について	10	特 10 優 6 良 3 可 0	自治体または学校が発注する学力診断テストの受託実績の数や規模について評価する。
合 計		200		

※評価基準13以外については、相対評価とする。

上記の基準により評価者の平均(小数点以下第2位を四捨五入)とする。

## 1 総合評価の評価値の算定方法

総合評価の評価値＝提案評価点＋価格評価点

	提案評価点	価格評価点	合計
配点	200点	200点 (240点)	400点 (440点)

提案評価点:価格評価点 = 1:1

## 2 価格評価点の算定式

入札価格の評価点は次の式で計算した値とします。(その値に小数点以下2位以下の端数があるときは、これを切り捨てるものとします。)

$$(1) \text{ 価格評価点} = 200 \text{点} \times \text{最低入札価格} / \text{入札価格}$$

ただし、最低入札価格は、入札価格(市の予定価格以下のもの)の平均額×0.6の範囲内でもっとも低い価格(以下「A」という。)をいい、それを下回る入札価格の評価点はつぎの式により算出します。

$$(2) \text{ 価格評価点} = 200 \text{点} + 40 \text{点} \times (1 - \text{入札価格} / A)$$